



2022年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

2021年8月3日
上場取引所 東

上場会社名 オリックス株式会社
 コード番号 8591 URL <https://www.orix.co.jp/grp/company/ir/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 井上 亮
 問合せ先責任者 (役職名) グループ経理部長 (氏名) 五十嵐 陽 TEL 03-3435-3000 (代表)
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	608,813	13.2	101,979	124.1	100,056	47.9	65,216	30.3
2021年3月期第1四半期	537,641	△2.0	45,516	△39.8	67,631	△31.6	50,048	△27.7

(注) 1. 当社株主に帰属する四半期包括利益
 2022年3月期第1四半期 81,293百万円 (77.2%) 2021年3月期第1四半期 45,876百万円 (△5.7%)

	1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	53.65	53.61
2021年3月期第1四半期	40.08	40.05

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計（純資産）	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	13,581,966	3,115,251	3,047,532	22.4
2021年3月期	13,563,082	3,103,144	3,028,456	22.3

(注) 1. 株主資本は米国会計基準に基づき、当社株主資本合計を記載しています。

2. 株主資本比率は、当社株主資本合計を用いて算出しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	35.00	—	43.00	78.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	39.00	—	39.00	78.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	当社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%
2022年3月期	250,000	29.9

(注) 直近に公表されている連結業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

(注) 詳細は、【添付資料】11ページ「2. 四半期連結財務諸表等（6）会計方針の変更（新たに適用された会計基準）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2022年3月期1Q	1,285,724,480株	2021年3月期	1,285,724,480株
------------	----------------	----------	----------------

② 期末自己株式数

2022年3月期1Q	71,528,557株	2021年3月期	66,231,916株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2022年3月期1Q	1,215,578,051株	2021年3月期1Q	1,248,752,101株
------------	----------------	------------	----------------

(注) 2022年3月期第1四半期連結会計期間末および2021年3月期連結会計年度末において、役員報酬BIP信託（役員報酬のうち、将来支給する株式報酬に充当するもの）として保有する当社株式、それぞれ2,154,248株および2,154,248株は、期末自己株式数に含めていませんが、1株当たり情報の算出において控除する自己株式として含めています。

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいていますが、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。これらの将来に関する記述に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。

将来に関する記述と異なる結果を生じさせる原因となる要素は、当社が関東財務局長に提出しています有価証券報告書の「事業等のリスク」、アメリカ合衆国証券取引委員会（SEC）に提出していますForm 20-Fによる報告書の「リスク要因（Risk Factors）」に記載されていますが、これらに限られるものではありません。

【添付資料の目次】

1. 当四半期決算の概況	2
(1) 連結経営成績	2
(2) 連結財政状態	7
2. 四半期連結財務諸表等	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書	9
(3) 四半期連結包括利益計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 会計方針の変更	11
(7) セグメント情報	12
(8) 重要な後発事象	12

1. 当四半期決算の概況

(1) 連結経営成績

第1四半期連結累計期間の経営成績

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率
営業収益 (百万円)	537,641	608,813	71,172	13%
営業費用 (百万円)	492,125	506,834	14,709	3%
税引前四半期純利益 (百万円)	67,631	100,056	32,425	48%
当社株主に帰属する四半期純利益 (百万円)	50,048	65,216	15,168	30%
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益(基本的) (円)	40.08	53.65	13.57	34%
(希薄化後) (円)	40.05	53.61	13.56	34%
ROE (当社株主資本・当社株主に帰属する 四半期純利益率、年換算) (%)	6.8	8.6	1.8	—
ROA (総資本・当社株主に帰属する 四半期純利益率、年換算) (%)	1.53	1.92	0.39	—

(注) ROEは、米国会計基準に基づき、当社株主資本合計を用いて算出しています。

業績総括(2021年4月1日から2021年6月30日まで)

当第1四半期連結累計期間の営業収益は、生命保険料収入および運用益が減少したものの、サービス収入や有価証券売却・評価損益および受取配当金、オペレーティング・リース収益が増加したため、前年同期の537,641百万円に比べて13%増の608,813百万円になりました。

営業費用は、信用損失費用と生命保険費用が減少したものの、販売費および一般管理費やサービス費用、オペレーティング・リース原価が増加したため、前年同期の492,125百万円に比べて3%増の506,834百万円になりました。

一方で、持分法投資損益は前年同期に比べて17,350百万円減の4,920百万円の損失になりました。子会社・関連会社株式売却損益および清算損は前年同期に比べて2,323百万円減の2,997百万円になりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間の税引前四半期純利益は、前年同期の67,631百万円に比べて48%増の100,056百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期の50,048百万円に比べて30%増の65,216百万円になりました。

セグメント別動向

当第1四半期連結累計期間のセグメント利益は、前年同期に比べて36%増の106,881百万円となりました。

2021年4月1日より、これまでセグメント利益と四半期連結財務諸表との調整額に含めていた支払利息の一部を、各セグメントに配賦する方法に変更しています。また、販売費および一般管理費の一部を、各セグメントに配賦する方法から、セグメント利益と四半期連結財務諸表との調整額に含めて表示する方法に変更しています。加えて、環境エネルギーセグメントで行っていたリース事業の一部を、法人営業・メンテナンスリースセグメントに移管しています。なお、これらの変更により、前第1四半期連結累計期間のセグメント数値を組替再表示しています。

各セグメントの当第1四半期連結累計期間の動向は以下のとおりです。

法人営業・メンテナンスリース：金融・各種手数料ビジネス、自動車および電子計測器・IT関連機器などのリースおよびレンタル、弥生

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	13,292	20,279	6,987	53

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,676,063	1,635,925	△40,138	△2

セグメント利益は、自動車関連事業において車両売却益が増加したこと、およびレンタル事業において電子計測器やIT関連機器のレンタルが増加したことにより、オペレーティング・リース収益が増加したため、前年同期に比べて53%増の20,279百万円になりました。

セグメント資産は、リース純投資、営業貸付金およびオペレーティング・リース投資が減少したことにより、前連結会計年度末に比べて2%減の1,635,925百万円になりました。

不動産：不動産開発・賃貸・管理、施設運営、不動産のアセットマネジメント

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	1,850	11,013	9,163	495

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	872,095	864,348	△7,747	△1

セグメント利益は、賃貸不動産の売却によりオペレーティング・リース収益が増加したことにより、前年同期に比べて495%増の11,013百万円になりました。

セグメント資産は、賃貸資産前渡金が増加したものの、オペレーティング・リース投資が減少したことにより、前連結会計年度末に比べて1%減の864,348百万円になりました。

事業投資・コンセッション：企業投資、コンセッション

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	4,601	268	△4,333	△94

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	378,698	382,004	3,306	1

セグメント利益は、コンセッションにおいて関西3空港からの持分法投資損益が減少したことにより、前年同期に比べて94%減の268百万円になりました。

セグメント資産は、前第3四半期連結累計期間に取得した子会社の取得原価の配分により、前連結会計年度末に比べて1%増の382,004百万円になりました。

環境エネルギー：国内外再生可能エネルギー、電力小売、省エネルギーサービス、ソーラーパネル・蓄電池販売、廃棄物処理

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	7,721	4,489	△3,232	△42

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	489,174	490,892	1,718	0

セグメント利益は、前年同期にインドで風力発電事業を行う投資先を完全子会社化したことによるバーゲン・パーチェス益を計上したことの反動により、前年同期に比べて42%減の4,489百万円になりました。

セグメント資産は、関連会社投資が増加したものの、事業用資産が減少したことにより、前連結会計年度末に比べて横ばいの490,892百万円になりました。

保険：生命保険

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	18,255	15,489	△2,766	△15

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,959,521	1,951,533	△7,988	△0

セグメント利益は、保険契約の増加に伴い生命保険料収入が増加したものの、前年同期に変額保険にかかる責任準備金の戻入を計上したことの反動により、前年同期に比べて15%減の15,489百万円になりました。

セグメント資産は、前連結会計年度末に比べて横ばいの1,951,533百万円になりました。

銀行・クレジット：銀行、カードローン

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	11,903	12,759	856	7

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	2,690,627	2,702,780	12,153	0

セグメント利益は、有価証券売却・評価損益および受取配当金が増加したことにより、前年同期に比べて7%増の12,759百万円になりました。

セグメント資産は、前連結会計年度末に比べて横ばいの2,702,780百万円になりました。

輸送機器：航空機のリース・管理、船舶関連投融资

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	7,584	△4,831	△12,415	－

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	601,762	593,642	△8,120	△1

セグメント利益は、Avolon Holdings Limitedが損失を計上したことにより、持分法投資損益が減少したため、前年同期に比べて12,415百万円減の4,831百万円の損失となりました。

セグメント資産は、オペレーティング・リース投資が減少したことにより、前連結会計年度末に比べて1%減の593,642百万円になりました。

ORIX USA：米州における金融、投資、アセットマネジメント

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	△585	25,163	25,748	－

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,220,081	1,209,142	△10,939	△1

セグメント利益は、投資先の売却等により有価証券売却・評価損益および受取配当金が増加したこと、および前年同期に信用損失費用を計上したことの反動により、前年同期に比べて25,748百万円増の25,163百万円になりました。

セグメント資産は、投資有価証券が減少したことにより、前連結会計年度末に比べて1%減の1,209,142百万円になりました。

ORIX Europe : グローバル株式・債券のアセットマネジメント

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	7,189	13,472	6,283	87

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	369,546	368,030	△1,516	△0

セグメント利益は、受託資産の平均残高の増加によりサービス収入が増加したため、前年同期に比べて87%増の13,472百万円になりました。

セグメント資産は、為替の影響により営業権や企業結合で取得した無形資産が増加したものの、投資有価証券が減少したことにより、前連結会計年度末に比べて横ばいの368,030百万円になりました。

アジア・豪州 : アジア・豪州における金融、投資

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	6,857	8,780	1,923	28

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,084,222	1,111,153	26,931	2

セグメント利益は、前年同期にアジアにおいて子会社・関連会社株式売却益を計上したことの反動があったものの、金融収益やオペレーティング・リース収益が増加したこと、および信用損失費用が減少したことにより、前年同期に比べて28%増の8,780百万円になりました。

セグメント資産は、中国におけるリース純投資、および韓国における営業貸付金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて2%増の1,111,153百万円になりました。

(2) 連結財政状態

資産、負債、株主資本の状況

	前連結会計 年度末	当第1四半期 連結会計期間末	増減	増減率
総資産 (百万円)	13,563,082	13,581,966	18,884	0%
(うち、セグメント資産)	11,341,789	11,309,449	△32,340	△0%
負債合計 (百万円)	10,459,938	10,466,715	6,777	0%
(うち、長短借入債務)	4,724,102	4,775,489	51,387	1%
(うち、預金)	2,317,785	2,290,606	△27,179	△1%
当社株主資本 (百万円)	3,028,456	3,047,532	19,076	1%
1株当たり当社株主資本 (円)	2,487.77	2,514.38	26.61	1%

(注) 1. 株主資本は米国会計基準に基づき、当社株主資本合計を記載しています。

2. 1株当たり株主資本は、当社株主資本合計を用いて算出しています。

総資産は、投資有価証券と受取手形、売掛金および未収入金が減少したものの、その他資産や現金および現金等価物が増加したことで、前連結会計年度末に比べて横ばいの13,581,966百万円になりました。また、セグメント資産は、前連結会計年度末に比べて横ばいの11,309,449百万円になりました。

負債については、長期借入債務と支払手形、買掛金および未払金が減少した一方で、短期借入債務が増加したことで、前連結会計年度末に比べて横ばいの10,466,715百万円になりました。

当社株主資本は、前連結会計年度末から1%増の3,047,532百万円になりました。

2. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表(米国会計基準)

(単位:百万円)

	前連結会計年度末 (2021年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間末 (2021年6月30日)		前連結会計年度末 (2021年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間末 (2021年6月30日)
現金および現金等価物	951,242	1,002,653	短期借入債務	307,269	456,465
使途制限付現金	128,333	133,355	預金	2,317,785	2,290,606
リース純投資	1,029,518	1,025,763	支払手形、買掛金および未払金	260,712	210,398
営業貸付金	3,670,784	3,679,541	保険契約債務および保険契約者勘定	1,822,422	1,849,661
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した以下の金額を含む)			(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した以下の金額を含む)		
2021年3月31日	63,272百万円		2021年3月31日	266,422百万円	
2021年6月30日	86,158百万円		2021年6月30日	244,523百万円	
信用損失引当金	△78,945	△77,904	未払法人税等	363,460	392,216
オペレーティング・リース投資	1,408,189	1,406,898	長期借入債務	4,416,833	4,319,024
投資有価証券	2,660,443	2,637,297	その他負債	971,457	948,345
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した以下の金額を含む)					
2021年3月31日	9,384百万円		(負債合計)	10,459,938	10,466,715
2021年6月30日	9,135百万円				
(以下の売却可能負債証券の償却原価と 信用損失引当金を含む)			契約債務および偶発債務		
2021年3月31日					
償却原価	2,026,767百万円				
信用損失引当金	△120百万円				
2021年6月30日					
償却原価	2,028,150百万円				
信用損失引当金	△120百万円				
事業用資産	491,855	488,180	資本金	221,111	221,111
関連会社投資	887,764	890,405	資本剰余金	259,361	259,585
受取手形、売掛金および未収入金	354,334	320,073	利益剰余金	2,744,588	2,757,581
棚卸資産	142,156	136,897	その他の包括利益累計額	△84,650	△68,573
社用資産	246,399	247,621	自己株式(取得価額)	△111,954	△122,172
その他資産	1,671,010	1,691,187	(当社株主資本合計)	3,028,456	3,047,532
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した以下の金額を含む)			非支配持分	74,688	67,719
2021年3月31日	6,297百万円		(資本合計)	3,103,144	3,115,251
2021年6月30日	5,878百万円				
資産合計	13,563,082	13,581,966	負債・資本合計	13,563,082	13,581,966

(注) 1. その他の包括利益累計額内訳

	前連結会計年度末	当第1四半期 連結会計期間末
未実現有価証券評価損益	△16,208	△9,827
金融負債評価調整	558	534
確定給付年金制度	△21,073	△21,119
為替換算調整勘定	△36,456	△27,553
未実現デリバティブ評価損益	△11,471	△10,608
	△84,650	△68,573

(2) 四半期連結損益計算書(米国会計基準)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
営業収益		
金融収益	65,431	68,302
有価証券売却・評価損益および受取配当金	2,369	24,129
オペレーティング・リース収益	94,946	113,466
生命保険料収入および運用益	116,123	108,098
商品および不動産売上高	108,365	119,104
サービス収入	150,407	175,714
営業収益計	537,641	608,813
営業費用		
支払利息	22,681	16,919
オペレーティング・リース原価	71,592	79,754
生命保険費用	85,645	79,763
商品および不動産売上原価	92,869	99,068
サービス費用	97,599	105,896
その他の損益	5,105	3,511
販売費および一般管理費	108,367	122,085
信用損失費用	6,405	△255
長期性資産評価損	257	87
有価証券評価損	1,605	6
営業費用計	492,125	506,834
営業利益	45,516	101,979
持分法投資損益	12,430	△4,920
子会社・関連会社株式売却損益および清算損	5,320	2,997
バーゲン・パーチェス益	4,365	—
税引前四半期純利益	67,631	100,056
法人税等	17,176	29,456
四半期純利益	50,455	70,600
非支配持分に帰属する四半期純利益	430	5,384
償還可能非支配持分に帰属する四半期純利益(△損失)	△23	—
当社株主に帰属する四半期純利益	50,048	65,216

(注) 2021年3月期第2四半期より、関連会社貸付金に対する信用損失費用は持分法投資損益に含めて表示しています。

(3) 四半期連結包括利益計算書(米国会計基準)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	50,455	70,600
その他の包括利益(△損失)		
未実現有価証券評価損益	△1,406	6,381
金融負債評価調整	△432	△24
確定給付年金制度	97	△47
為替換算調整勘定	△1,273	9,041
未実現デリバティブ評価損益	△1,385	892
その他の包括利益(△損失) 計	△4,399	16,243
四半期包括利益	46,056	86,843
非支配持分に帰属する四半期包括利益	307	5,550
償還可能非支配持分に帰属する四半期包括利益(△損失)	△127	—
当社株主に帰属する四半期包括利益	45,876	81,293

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 会計方針の変更

(新たに適用された会計基準)

2019年12月、会計基準書アップデート第2019-12号(法人税の会計処理の簡素化—会計基準編纂書740(法人税等))が公表されました。このアップデートは、海外子会社が関連会社になった時点で、従来認識していなかった未分配利益に対する繰延税金負債を引き続き認識しないという例外、海外関連会社が子会社になった時点で、それまで認識していた未分配利益に対する繰延税金負債を取り崩さずに引き続き認識したままとする例外等を削除しています。また、法人税等に関する会計処理の一部を簡素化しています。海外関連会社および海外子会社の持分の変更に係る法人税の会計処理の簡素化は、適用期の期首の利益剰余金を累積的に調整する修正遡及アプローチにより適用され、その他の修正は開示されるすべての会計期間にわたる遡及アプローチ、適用期の期首の利益剰余金を累積的に調整する修正遡及アプローチ、もしくは将来に向かって適用されます。当社および子会社は、このアップデートを2021年4月1日に適用しています。このアップデートの適用による当社および子会社の適用日における財政状態への主な影響は、連結貸借対照表上、未払法人税等が215百万円の減少、利益剰余金が215百万円の増加でした。また、従前の会計基準を適用した場合と比較した、当第1四半期連結累計期間における経営成績および当第1四半期連結会計期間末現在における財政状態への重要な影響はありません。

（7）セグメント情報（米国会計基準）

事業の種類別セグメント情報

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）		当第1四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）		前連結会計年度末 （2021年3月31日）	当第1四半期 連結会計期間末 （2021年6月30日）
	セグメント収益	セグメント利益	セグメント収益	セグメント利益	セグメント資産	セグメント資産
法人営業・ メンテナンスリース	102,072	13,292	109,792	20,279	1,676,063	1,635,925
不動産	78,649	1,850	96,762	11,013	872,095	864,348
事業投資・ コンセッション	89,773	4,601	99,624	268	378,698	382,004
環境エネルギー	33,956	7,721	29,329	4,489	489,174	490,892
保険	117,072	18,255	109,181	15,489	1,959,521	1,951,533
銀行・クレジット	20,664	11,903	22,826	12,759	2,690,627	2,702,780
輸送機器	7,547	7,584	8,463	△4,831	601,762	593,642
ORIX USA	24,769	△585	47,694	25,163	1,220,081	1,209,142
ORIX Europe	36,165	7,189	50,456	13,472	369,546	368,030
アジア・豪州	28,327	6,857	34,648	8,780	1,084,222	1,111,153
セグメント計	538,994	78,667	608,775	106,881	11,341,789	11,309,449
四半期連結財務諸表（連 結財務諸表）との調整	△1,353	△11,036	38	△6,825	2,221,293	2,272,517
連結合計	537,641	67,631	608,813	100,056	13,563,082	13,581,966

- (注) 1. 当社の業績評価は、税引前四半期純利益に税効果控除前の非支配持分に帰属する四半期純利益および償還可能非支配持分に帰属する四半期純利益を加減しています。なお、セグメント利益には税金費用は含まれていません。
2. 2021年4月1日より、これまでセグメント利益と四半期連結財務諸表との調整額に含めていた支払利息の一部を、各セグメントに配賦する方法に変更しています。また、販売費および一般管理費の一部を、各セグメントに配賦する方法から、セグメント利益と四半期連結財務諸表との調整額に含めて表示する方法に変更しています。加えて、環境エネルギーセグメントで行っていたリース事業の一部を、法人営業・メンテナンスリースセグメントに移管しています。なお、これらの変更により、前第1四半期連結累計期間のセグメント数値を組替再表示しています。
3. セグメント間の取引を各セグメント収益に含めて計上し、その消去を四半期連結財務諸表との調整に含めて計上しています。

（8）重要な後発事象

該当事項はありません。